

最も怖い実話

取り残されたダイバー

助けは来ない

逃げられない



Based on true events

オープン・ウォーター

OPEN WATER

THE OPEN WATER FILM SERIES LLC www.openwater-movie.com

EXHIBITS THE THEATRA SHOWS THE THEATRA SHOWS THE THEATRA SHOWS

フロンティア・ライオン・エンターテインメント、実話映画制作/プロデュース、プロデューサー/ローネラウ、監督/クリス・キントリス、ローネラウ、共同プロデューサー/エズラ・アック、
原簿/OPEN WATER、2004年、アメリカ映画、79分、カラー、ヒストリクス、ドキュメンタリー、音楽/ムービー・アイ・エンターテインメント・コーポレーション/アメリカ、日本に於いて
配給/ムービー・アイ・エンターテインメント、www.movie-eye.com



www.openwater-movie.jp

www.openwater-movie.jp



www.openwater-movie.jp



www.openwater-movie.jp



www.openwater-movie.jp



www.openwater-movie.jp



www.openwater-movie.jp

サンダンスからでてきた 最も怖い映画

The Rolling Stone誌



想像してください

今、海に、たった2人です

足は届かない 360度、岸は見えない その叫びは誰にも届かない 助けは来ない

酸素ボンベは残りわずか

そこに無数のサメが現れた…

どうやって生き残る？

2004年1月、サンダンス映画祭。

1998年「バッファロー'66」、2001年「メント」、2003年「アメリカンスプレnder」…、常に若い才能を生み出し、世界から注目を集めるインディペンデント映画祭の最高峰において、「オープン・ウォーター」の上映会場は、立ち見が出るほど埋め尽くされ、観客はその驚異の映像に息を呑んだ。CGやスタントは一切使用せず、主演俳優たちが本物の鯨のうごめく海の中で芝居をする、すべて「本物」の、いまだかつて誰も踏みこまなかった恐怖の領域。当初、全米19都市47館の限定公開が、あまりの衝撃的な内容・映像により全米は震撼、公開3日間の館アベレージでは、全公開作品中NO.1を記録!⁽¹⁾ 話題が話題を呼び、急遽、全米2709館で異例の拡大公開となった。そのニュースはすくさま世界に広がり、続く全英公開でもタントツの1位を獲得。⁽²⁾ そして、いよいよ2005年初夏、「オープン・ウォーター」が日本でも公開される!

©、MOVIELINE 調べ(3/4-8) 興行1館当り 資料「Screen Daily」誌(10-12) UN/アイルランド 興行日誌

オープン・ウォーター

OPEN WATER

監督 脚本・編集 クリス・ケンティス/プロデューサー ローラ・ラウ/撮影 クリス・ケンティス、ローラ・ラウ/美術プロデューサー エステル・ラウ 主演 ワレンティナ・ライオン、タニエル・ラウイス
原簿 OPEN WATER/2004年/アメリカ/79分/カラー/ヒスタサイズ/ドルビーデジタル
提供 ムービーアイ エンタテインメント+ホニーキャニオン+ブレンディ+日本テレビ放送網
配給 ムービーアイ エンタテインメント www.movie-eye.com www.openwater-movie.jp

2005初夏 骨まで凍る
ロードショー

渋谷PARCO/1+3・8F TEL:03-3477-5905

シネクイント

インターネット観覧予約システム
<http://www.cinequinto.com/>

池袋駅西口・東武東横線・メトロ有楽町線池袋駅

シネリーブル池袋

TEL:03-3590-2126

www.nikkatsu.com/theater/